

（第 1 面）

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 20 日

茨城県知事 殿

提出者

住 所 茨城県日立市東多賀町一丁目 1 番 1 号  
氏 名 日立グローバルライフソリューションズ株式会社  
ホームソリューション事業部  
生活家電本部長 鈴木 竜路  
電話番号 0294-34-1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日立グローバルライフソリューションズ株式会社 ホームソリューション事業部 生活家電本部
事業場の所在地	茨城県日立市東多賀町一丁目 1 番 1 号
計画期間	令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	民生用電気機械器具製造業
② 事業の規模	年間出荷額 128, 274, 000 千円
③ 従業員数	1, 961 人
④産業廃棄物の一連の 処理の工程	別紙 1 の通り



## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

## (管理体制図)

日立グローバルライフソリューションズ株式会社  
ホームソリューション事業部 生活家電本部  
本部長

生産技術部長

公害防止統括者  
環境担当経営者  
環境委員会委員長  
環境管理責任者  
公害防止統括代理者  
廃棄物削減策定責任者

設計部

環境管理担当者

製造部

製作課（環境整備の実施）  
環境管理担当者

総務部（環境・公害防止関係業務の対外窓口）

環境管理担当者

生産技術部

環境管理担当者

環境・施設 Gr.

（環境・公害防止関係業務）

主任技師

環境担当専任者

## 《環境関連委員会組織》

環境委員会——  
・地球温暖化防止分科会  
・産業廃棄物削減分科会  
・環境配慮設計分科会

具体的事項の企画立案・推進

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 別紙2の通り

① 現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類：別紙3の通り 分別に関する取組：イントラネットによる従業員への周知 廃棄物置場巡視による指導
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類：最新版へ更新 分別に関する取組：廃棄物置場の巡視及び指導の継続。

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 該当なし			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 該当なし			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				該当なし	
①現状	【前年度（                      年度）実績】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t		t
	(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		t		t
	(今後実施する予定の取組)				
産業廃棄物の処理の委託に関する事項 別紙4の通り					
①現状	【前年度（                      年度）実績】				
	産業廃棄物の種類				
	全処理委託量		t		t
	優良認定処理業者への処理委託量		t		t
	再生利用業者への処理委託量		t		t
	認定熱回収業者への処理委託量		t		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t		t
	(これまでに実施した取組)				

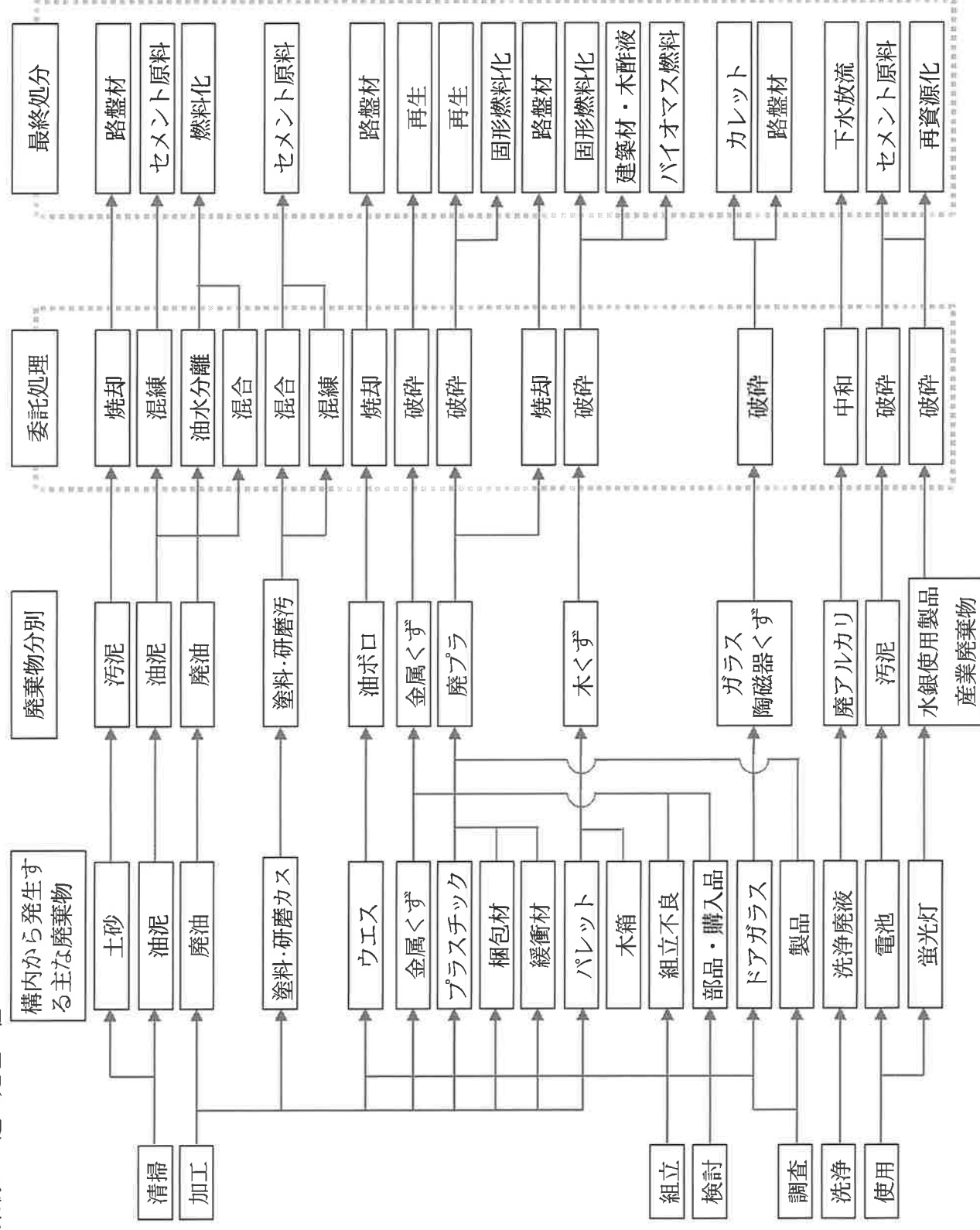
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が 1,000 トン以上の事業場ごとに 1 枚作成すること。
- 2 当該年度の 6 月 30 日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第 6 条の 11 第 2 号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 15 条の 3 の 3 第 1 項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が 3 以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙 1 当該事業場において現に行なっている事業に関する事項

④ 産業廃棄物の一連の処理工程



## 別紙2 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

### 現状【前年度（令和6年度）実績】

産業廃棄物の種類	排出量	これまでに実施した取組
汚泥	78.0t	
廃油	83.0t	老朽設備の更新
廃アルカリ	6.6t	
廃プラ	954.4t	分別→利材品化推進
木屑	678.3t	パレットの木製→プラ製化推進
金属屑	1,343.3t	製造不良低減活動推進 分別→利材品化推進
ガラス及び陶磁器屑	179.9t	LED照明への切替え 分別→利材品化推進

### 計画【目標】

産業廃棄物の種類	排出量	今後実施する予定の取組
汚泥	75t	
廃油	80t	
廃アルカリ	5	
廃プラ	900t	分別→利材品化推進
木屑	650t	廃パレットの利材品化継続 パレットの木製→プラ製化継続
金属屑	1,250t	製造不良低減活動推進継続 分別→利材品化推進継続
ガラス及び陶磁器屑	25t	



## 別紙 3 産業廃棄物の分別に関する事項 ①現状

廢棄物・有價物(製材品)分別表 (1/3)

2024.10.7 星期三  
(星期四)

- 遺失品の届出が済んでいる場合、以下の点については、日知サービス（株）に賠償請求書の提出を報告した上で、當舖と取扱いを協議すること。
- 紛や紛、ひもでぼとぬる場合は、**黒点20kg以下**となるようおかけすること。
- 紛失品に既に荷を乗せる場合は、日知サービス（株）に賠償額・産物グループに連絡とり、指示を仰ぐこと。
- 日知サービス（株） 営業課 事務所：大阪 支店：0294-368920

[illegible]

廢棄物・有價物(利材品)分別表 (2/3)

[illegible]

廢棄物・有価物(利材品)分別表 (3/3)

[illegible]

別紙 4 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラ	木屑	金属屑	ガラス及び陶磁器屑
全処理委託量	78.0t	83.0t	6.6t	954.4t	678.3t	1343.3t	179.9t
優良認定業者への処理委託量	70.2t	60.9t	6.6t	537.2t	0t	188.1t	0t
再生利用業者への処理委託量	78.0t	83.0t	6.6t	954.4t	678.3t	1343.3t	179.9t
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t

これまでに実施した取組：優良認定業者及び再生利用業者の開拓

【目標】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃アルカリ	廃プラ	木屑	金属屑	ガラス及び陶磁器屑
全処理委託量	70t	80t	5t	900t	650t	1250t	25
優良認定業者への処理委託量	65t	60t	5t	500t	0t	175t	0t
再生利用業者への処理委託量	70t	80t	5t	900t	650t	1250t	25t
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t

今後実施する予定の取組：優良認定業者及び再生利用業者の開拓